

2009年2月12日

静岡市長 小嶋 善吉様
環境局長 内山 和俊様
廃棄物対策部長 佐野 康様

「ゴミゼロプラン静岡」市民ネットワーク
代表 三浦正枝
連絡先 静岡市葵区竜南 1-6-92 TEL 054-209-85555
(エコハウスしずおか)

「ゴミゼロフェスタ存続のための話し合い開催」申し入れ書

市民活動団体と静岡市の『協働事業』の推進、静岡版「もったいない運動」の推進など日頃の静岡市の活動に静岡市民として心より敬意を表します。

さて、以下の件につきまして申し入れますので、よろしくお願い致します。

1. 要望

- (1) 沼上清掃工場でのゴミゼロフェスタ開催のための方策を検討していただきたい
- (2) 沼上清掃工場が開催不可能な場合の代替地を検討していただきたい
- (3) リユース推進の市民協働事業「ゴミゼロフェスタ」を静岡版「もったいない運動」の一環としてとして位置づけるためにご協力をいただきたい。

以上の課題について、前向きなご検討をいただけますように市民グループとの話し合いを申し入れます。

2. 経過

私たち「ゴミゼロプラン静岡」市民ネットワークは、静岡市の協賛の下、沼上清掃工場をお借りして、ゴミゼロフェスタ(不用品交換市)を2000年(3月12日)から始めて、昨年(4月13日)第9回目を開催することができました。この間、開催を危ぶまれたことが何度かありましたけれど、いろんな方のご尽力で続けることができました。

特に、第8回に向けては、06年9月6日の小嶋市長とのタウンミーティングや、「静岡市民百人からの提言 生活環境」(06年11月29日)でゴミゼロフェスタの存続をお願いすることで開催の運びになったかと思えます。

ゴミゼロフェスタは、第1回から比べますと格段に市民の中での広がりを見せております。「不用品を持ち寄り、実物を確かめながら、自分のお気に入りのものを持ち帰る」という企画は、消費生活センターが実施している「生活不用品バンク」とは別の意味での市民の不用品交換の利便性=リユース(再使用)の推進に役立っていると自負しているところです。なお、経済不安の現在は開催の問い合わせが多く来ております。

しかし、昨年11月に今年の4月開催をめざして、話し合いを申し入れましたが、12月下旬になって「資源循環センター工事のため、車の出入りが多く、ゴミゼロフェスタには沼上清掃工場では開催できない」と清掃工場より電話連絡がありました。私たちは断念する前に開催の努力をすることが大切だと話し合いました。そして「開催場所は、建設工事現場とは異なるし、開催日時の変更を含めてゴミゼロフェスタ開催の可能性はあるのではないか」「沼上清掃工場が無理な場合は、他の場所を借用する方法もあるのではないか」と考えました。

なお、2月25日までに、是非とも文書回答をいただけますようお願い申し上げます。